

施策分析シート（平成25年度）

No1

施策名	職員研修等の充実	施策No	15-05	部課名	管理部職員課		
				課長名	木村	内線 2240	
関連部課名							
行政評価事業体系	分野	計画推進のために[]					
	政策	目標の設定と管理による行財政運営の戦略的推進[15]					
目的	<p>区民の日々の生活を支え、区民の夢や希望の実現を応援するために、区では区民サービスの向上を図ると共に、区民サービスを提供する担い手である職員の育成に力を入れている。</p> <p>区民をアシストする職員一人一人のコアコンピタス（強み）を高め、職務意欲の向上と仕事への誇りを醸成する研修等を実施すると共に、縦割り組織を排し、お互いに協力し高め合える組織風土を醸成することを目的とする。</p>						
指標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		22年度	23年度	24年度	25年度 (見込み)	目標値 (28年度)	
指	研修内容の理解度	2.8	3.8	3.8	3.9	4.0	4段階
	研修受講者数	4,628	3,298	4,281	4,500	5,500	
標	人材発掘プログラム参加者	2,080	2,287	2,416	3,000	4,000	大学・予備校・区主催の採用説明会参加者+特別区人事委員会合同説明会での区ブースの参加者数等
	荒川区職員ビジネスカレッジ受講者数	2,069	2,108	1,852	2,500	3,500	本科過程+実務専門課程+通信コース+聴講生の受講者数
現状と課題（指標分析）	<p style="text-align: center;">区民サービスを提供するための職員育成の現状と課題</p> <p>区は、平成20年度、新たな研修体系を策定した。これは、職員の個性を生かしながら、強みを発揮することを旨とするもので、それまでの職層を中心とした画一的な悉皆研修から、職員一人一人が、自発的に取り組む研修への転換を図るものだった。</p> <p>現在、職員が自発的に取り組んでいる研修と、職員育成の立場から、職員に受講してほしい研修には若干の差があるため、改めて、職員への受講を促進する研修に関する周知方法が課題である。</p> <p style="text-align: center;">区のドメイン実現に向け、区政を担おうとする人材獲得の現状と課題</p> <p>平成20年度より掲げた「区政は区民を幸せにするシステム」というドメインに共感し、共に区政を担おうとする意欲的な人材の獲得を目的として、様々な大学や区施設での説明会、あるいは特別区人事委員会合同説明会参加などを実施してきた。平成25年度 類採用職員のうち30%は、これらに参加したと回答しており、こうした取組みが、職員採用に直接関係していることが明らかになっている。</p> <p>今後は、こうして入区した職員が職務意欲を維持向上させるため、いかに組織的支援に取り組むかが課題である。</p>						
今後の方向性	<p>《今までの成果及び指標分析を踏まえて》</p> <p style="text-align: center;">職員育成の今後の方向～あらゆる機会を活用して、職員が職員自身を育てる～</p> <p>現在、ベテラン職員が退職する一方、新たな職員が大量に採用されており、職員育成が喫緊の課題である。そのため、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 受講推奨研修の普及・拡大 2. 次世代のリーダー育成（次世代リーダー育成プログラムの充実） 3. 新人育成（3ヵ年育成プログラムの策定及び実施） 4. F S 育成（F S 育成のプログラム策定及び実施） 5. 人材発掘（人材発掘先の開拓及び人材発掘プログラムの充実） <p>等を、分かりやすく職員に示すよう努める。</p>						
施策の分類		分類についての説明・意見等					
25年度	26年度						
重点的に推進	重点的に推進	職員育成と人材獲得のための取り組みは、いずれも活力ある強固な組織を形成するため、極めて重要である。					

施策分析シート（平成25年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		23年度	24年度	25年度	26年度	
人材育成事業	02-02-15	54,973	54,177	重点的に 推進	重点的に 推進	活力と実効性ある職員集団を形成していくために不可欠。また、今後の区政を担うための職員採用に係わるため不可欠。
特別区共同研修等	02-02-16	8,187	8,068	推進	推進	共同実施によるスケールメリットを生かした研修として事業を推進していく。
荒川区職員ビジネスカレッジ（ABC）	02-02-17	5,358	4,818	重点的に 推進	重点的に 推進	区政の将来を担う職員の育成機関として、さらなる充実が必要。
合 計		68,518	67,063			